

暮らしに近い療養環境の 中での取り組み



医療法人笠松会 有吉病院
院長 有吉通泰

2016/6/22

▶ 施設概要

診療科目：内科 皮膚科 小児科 循環器科
消化器科 リハビリテーション科

病床数：146床

（医療療養型56床 個室36床）

（介護療養型90床 全室個室 14-15m²）

1日当たり平均患者数：外来168人 入院142人

平均要介護度：4.59



抑 制 廃 止 福 岡 宣 言

老人に、自由と誇りと安らぎを

- ① 縛る、抑制をやめることを決意し、実行する
- ② 抑制とは何かを考える
- ③ 継続するために、院内を公開する
- ④ 抑制を限りなくゼロに近づける
- ⑤ 抑制廃止運動を、全国に広げていく

1998 10.30.

適 用		点 数	患者様負担金			適 用		点 数	患者様負担金		
			1割(円)	2割(円)	3割(円)				1割(円)	2割(円)	3割(円)
レントゲン 撮影 (胸部、腹部)	1枚	210	210	420	630	甲状腺 エコー		350	350	700	1,050
	2枚	287	290	570	860	腹 部 エコー		530	530	1,060	1,590
CT撮影 (頭部、躯幹)	1回目	1,470	1,470	2,940	4,410	心 臓 エコー		880	880	1,760	2,640
	2回目	840	840	1,680	2,520	胃 カメラ		1,140	1,140	2,280	3,420
末梢血液検査	1回目	166	170	330	500	大腸ファイバー(S状結腸)		900	900	1,800	2,700
	同月2回目	41	40	80	120						
尿 検 査		36	40	70	110	横行結腸ファイバー		1,350	1,350	2,700	4,050
便 検 査		71	70	140	210						
血糖検査(HA1c含む)		194	290	390	580	上行結腸ファイバー		1,550	1,550	3,100	4,650
血液生化学	8項目以下 1回目	257	260	510	770	病理検査1カ所(1臓器)		1,320	1,320	2,640	3,960
	8項目以下 同月2回目	113	110	230	340	病理検査2カ所(2臓器)		2,490	2,490	4,980	7,470
	8項目以上 1回目	263	260	530	790	病理検査3カ所(3臓器)		3,660	3,660	7,320	10,980
	8項目以上 同月2回目	119	120	240	360	インフルエンザテスト		293	290	590	880
	10項目以上 1回目	281	280	560	840	心電図	1回目	130	130	260	390
	10項目以上 同月2回目	137	140	270	410		同月2回目	117	120	230	350

※病理検査は『胃・十二指腸』の2つは1臓器、『上行結腸・横行結腸・下行結腸』の3つは1臓器、『気管支・肺臓』の2つは1臓器、『子宮体部・子宮頸部』の2つは1臓器、その他の部位はそれぞれ1つで1臓器となります。

▶ 看護・介護職員配置

医療療養病棟（療養病棟入院基本料Ⅰ）

病床数	区分	法定数	実人員	実配置
1病棟56床	看護職員	4:1（14人）	23.34人	2.4 : 1
	介護職員	4:1（14人）	17.20人	3.3 : 1

介護療養病棟（ユニット型療養型介護医療施設サービス(機能強化A)）

病床数	区分	法定数	実人員 (内介護福祉士)	実配置
2病棟30床	看護職員	6:1（5人）	8.15人	3.7 : 1
	介護職員	4:1（8人）	10.30人 (5.30)	2 : 1
3病棟60床	看護職員	6:1（10人）	11.80人	5.1 : 1
	介護職員	4:1（15人）	22.62人 (17.0)	2.7 : 1
2・3病棟計	看護職員	6 : 1（15人）	19.95人	4.6 : 1
	介護職員	4 : 1（23人）	32.92人	2.8 : 1

外来				その他の職員					
外来	看護職員	30:1	6人	医師	9.5人	言語聴覚士	2人		
				放射線技師	1.5人	作業療法士	1人		
				薬剤師	2人	管理栄養士	2人	検査技師	1人
				理学療法士	3人	マッサージ師	1人	事務その他	23人

	現行の 医療療養病床(20対1)	案1 医療内包型		案2 医療外付型	現行の 特定施設入居者 生活介護
		案1-1	案1-2	案2	
サービス の特徴	長期療養を目的としたサービス(特に、「医療」の必要性が高い者を念頭)	長期療養を目的としたサービス(特に、「介護」の必要性が高い者を念頭)	長期療養を目的としたサービス	居住スペースに病院・診療所が併設した場で提供されるサービス	特定施設入居者 生活介護
	病院・診療所	長期療養に対応した施設(医療提供施設)		病院・診療所と居住スペース	有料老人ホーム 軽費老人ホーム 養護老人ホーム
利用者像	医療区分ⅡⅢを中心	・医療区分Ⅰを中心 ・長期の医療・介護が必要			
	医療の必要性が高い者	医療の必要性が比較的高く、 <u>容体が急変するリスク</u> がある者	医療の必要性は多様だが、 <u>容体は比較的安定した者</u>		
医療 機能	・人工呼吸器や中心静脈栄養などの医療	・喀痰吸引や経管栄養を中心とした日常的・継続的な医学管理	多様なニーズに対応する日常的な医学管理		医療は外部の 病院・診療所から 提供
	・24時間の看取り・ターミナルケア ・当直体制(夜間・休日の対応)	・24時間の看取り・ターミナルケア ・当直体制(夜間・休日の対応)又はオンコール体制	オンコール体制による看取り・ターミナルケア	併設する病院・診療所からのオンコール体制による看取り・ターミナルケア	
介護 機能	介護ニーズは問わない	高い介護ニーズに対応	多様な介護ニーズに対応		

※医療療養病床(20対1)と特定施設入居者生活介護については現行制度であり、「新たな類型」の機能がわかりやすいよう併記している。

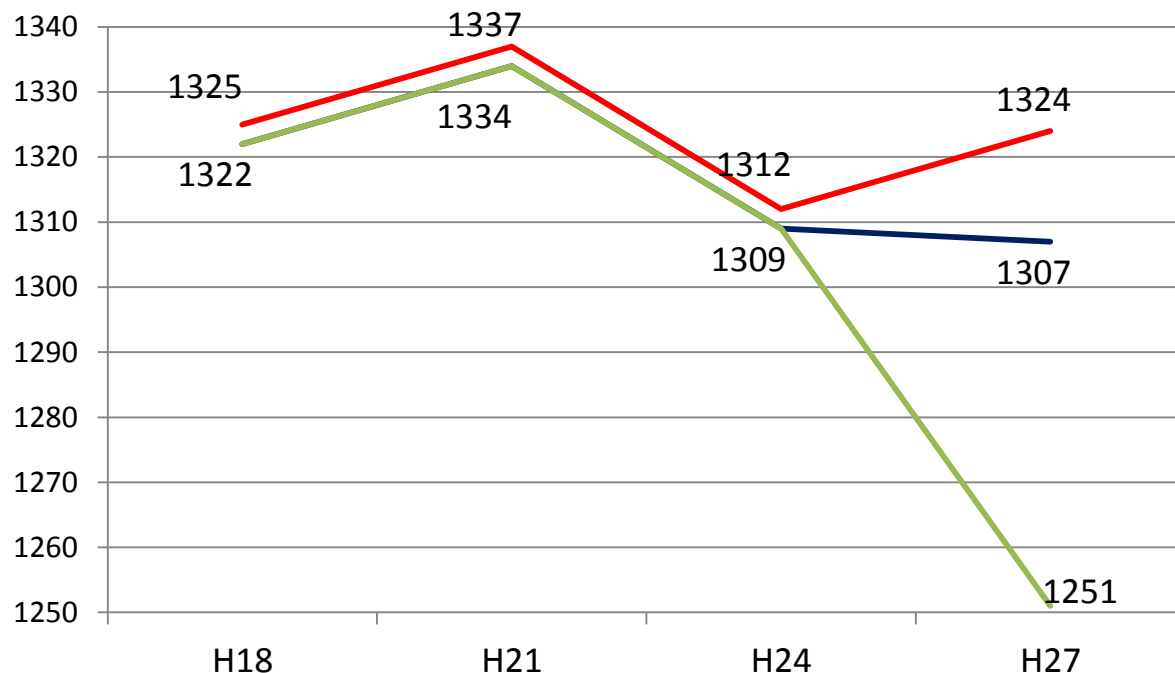
※案2について、現行制度においても併設は可能だが、移行を促進する観点から、個別の類型としての基準の緩和について併せて検討することも考えられる。

「療養病床・慢性期医療の在り方の検討に向けて ～サービス提供体制の新たな選択肢の整理案について～」(平成28年1月28日 療養病床の在り方等に関する検討会)より抜粋、

▶ ユニット型介護療養型（個室）の介護報酬

	ユニット型介護療養型(個室) (機能強化型A)	介護療養型(多床室) (機能強化型A)	介護療養型(多床室) 機能強化無し
H18	1325	1322	1322
H21	1337	1334	1334
H24	1312	1309	1309
H27	1324	1307	1251

平成27年の介護報酬改定で、機能を強化した療養病棟を手厚く評価



平成27年の改定前まで
個室と多床室が
1日30円の違い
しかなかった。

- ユニット型介護療養型(個室)(機能強化A)
- 介護療養型(多床室)(機能強化A)
- 介護療養型(多床室)(機能強化無し)

▶療養病棟機能強化型Aの要件(重介護・要医療)

- ① 重篤な身体疾患を持つ者及び身体合併症を有する認知症高齢者の占める割合が50%以上。
- ② 喀痰吸引、経管栄養又はインスリン注射が実施された者の占める割合が50%以上。
- ③ 次のいずれにも適合する者の占める割合が10%以上。
 - ・一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがないと診断した者。
 - ・入院患者又はその家族の同意を得て、入院患者等のターミナルケアに係る計画書が作成されていること。
 - ・医師、看護師、介護職員等が共同して、本人又は家族へ説明・同意を得てターミナルケアが行われていること。
- (4) 生活機能を維持改善するリハビリテーションを行っていること。
- (5) 地域貢献活動を行っていること。

〔人員の要件〕

療養病床を有する病院の場合、看護職員が6:1、介護職員が4:1以上

① 重篤な身体疾患を持つ者及び身体合併症を有する 認知症高齢者

当院の対象者				
	1月	2月	3月	4月
1ヶ月	79.5%	80.7%	80.2%	81.7%
3ヶ月平均	80.1%	80.1%	80.1%	80.9%

② 喀痰吸引、経管栄養又はインスリン注射が実施された者の占める割合が50%以上。

当院の対象者				
	1月	2月	3月	4月
1ヶ月	54.2%	54.2%	58.0%	54.9%
3ヶ月平均	51.2%	52.0%	55.5%	55.7%

③ 次のいずれにも適合する者の占める割合が10%以上。

- ・一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがないと診断した者。
- ・入院患者又はその家族の同意を得て、入院患者等のターミナルケアに係る計画書が作成されていること。
- ・医師、看護師、介護職員等が共同して、本人又は家族へ説明・同意を得てターミナルケアが行われていること。

当院の対象者

	1月	2月	3月	4月
1ヶ月	17.8%	16.8%	17.0%	15.8%
3ヶ月平均	17.0%	17.0%	17.2%	16.5%

	1月	2月	3月	4月
退院者数	6人	2人	3人	5人
看取り数	5人	1人	3人	3人

看取り率
75%



































